

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎0120-154-052)
2019年3月 相談集計報告

○全体の特徴

- 全体で1,115件の相談が寄せられた。年代別では40代（212件・28.3%）が最も多く、50代（198件・26.4%）が二番目に多かった。
- 業種別については4カ月連続で、「医療・福祉」（142件・19.7%）が最も多く、「サービス業（他に分類されないもの）」（130件・18.1%）が続いている。相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」（137件・12.3%）が最も多かった。
- 具体的な相談では、「厨房前のエレベーターから降りたときに食器を持っていた料理長とぶつかってしまった。『お前、殺すぞ!』と言われ、何発も殴られた」「職場のオーナーから、日頃から暴言を受けている。『この職場を辞めても追い詰めてやる、県内で仕事ができないようにしてやる』などと言われ、みんな怖がっている」などが寄せられた。

		2019年				2018年				
集計対象期間		3月1日～3月31日				3月1日～3月31日				
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,115				1,286				
報告(本部・地方)数		48				48				
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合				
性別 (未報告除く)	男性	588	52.7%	男性	709	55.5%				
	女性	526	47.2%	女性	569	44.5%				
	その他	1	0.1%							
年代 (不明除く)	10代	4	0.5%	10代	7	0.7%				
	20代	83	11.1%	20代	115	11.4%				
	30代	145	19.3%	30代	203	20.1%				
	40代	212	28.3%	40代	310	30.6%				
	50代	198	26.4%	50代	249	24.6%				
	60代	92	12.3%	60代	104	10.3%				
	70代	16	2.1%	70代	24	2.4%				
雇用形態 (未報告除く)	正社員	609	54.6%	正社員	593	49.9%				
	パートタイマー	159	14.3%	パートタイマー	207	17.4%				
	アルバイト	57	5.1%	アルバイト	61	5.1%				
	派遣社員	75	6.7%	派遣社員	69	5.8%				
	契約社員	91	8.2%	契約社員	151	12.7%				
	嘱託社員(再雇用含)	17	1.5%	嘱託社員	21	1.8%				
	臨時・非常勤職員	14	1.3%	臨時・非常勤職員	11	0.9%				
その他	93	8.3%	その他	76	6.4%					
業種(上位) (不明除く)	1位	医療・福祉	142	19.7%	サービス業(他に分類されないもの)	156	17.4%			
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	130	18.1%	医療・福祉	154	17.2%			
	3位	製造業	128	17.8%	製造業	126	14.1%			
	4位	卸売・小売業	83	11.5%	卸売・小売業	109	12.2%			
	5位	運輸業	48	6.7%	運輸業	88	9.8%			
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	137	12.3%	パワハラ・嫌がらせ	188	14.6%			
	2位	解雇・退職強要・契約打切	121	10.9%	解雇・退職強要・契約打切	144	11.2%			
	3位	雇用契約・就業規則	103	9.2%	雇用契約・就業規則	130	10.1%			
	4位	年次有給休暇	83	7.4%	退職金・退職手続	100	7.8%			
	5位	退職手続	65	5.8%	年次有給休暇	73	5.7%			
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	42	4.1%	新聞・雑誌	58	5.4%				
	ラジオ・テレビ	18	1.8%	ラジオ・テレビ	39	3.6%				
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	86	8.5%	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	138	12.8%				
	ホームページ	645	63.5%	ホームページ	551	51.1%				
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	3	0.3%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	11	1.0%				
	紹介	99	9.7%	紹介(労基署等)	83	7.7%				
	その他	123	12.1%	その他	198	18.4%				

【参考】2019年3月 連合本部 インターネット労働相談受付件数 60件